

交付金の活用を  
知りたいあなたへ。

# 農福連携 交付金活用セミナー

120分で  
わかる!

参加費  
無料

2025年 2月10日(月) 13:30~15:30

参加  
募集中

## 農山漁村振興交付金

(地域資源活用価値創出対策)のうち  
地域資源活用価値創出推進事業  
(農福連携型)とは

農福連携の一層の推進に向け、障害者等の  
農林水産業に関する技術習得、農業体験を  
提供するユニバーサル農園の開設、農福連  
携を地域で広げるための取組（地域協議会  
の設立等）、作業に携わる生産・加工・販  
売施設の整備等を支援します

### 受講対象

農山漁村振興交付金（地域資源活用価値創出対策）の  
うち地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）の  
活用を希望する方全般

### 開催方法

#### オンライン（ZOOMウェビナー形式）

URLとミーティングIDをお申込後にご連絡申し上げます。  
\*リアルタイム視聴が難しい場合も、お申込者へは後日アーカイブ用  
URLをお送りします。

### 応募締切

2025年2月7日（金）

### お問い合わせ

株式会社農都共生総合研究所  
noufuku@notosoken.jp

お申込はこちらから ▶

<https://forms.gle/V4M9KP81eA7WLCVvk7>



### 講演内容

過去に採択された農業者・福祉団体による講演と、農林  
水産省による概要説明を行います。

#### 01 農林水産省より概要説明

農福連携の地域協議会の設立及び、体制整備への支援等の新  
たな予算内容についての説明

#### 02 農業者側による事例紹介

##### 「野菜の生産拡大や新商品の開発を実現」

株式会社コムズファーム 代表取締役

竹ノ内 久氏

農山漁村振興交付金を活用し、障害を持つ方々が農作業  
や地元産品の加工を通じて社会参加できる環境を整備。  
地域住民との収穫祭や販売イベントも開催し、地域の活性  
化と誰もが働ける場の創出に取り組んでいます。



#### 03 福祉側による事例紹介

##### 「観光農園併設の アイスクリーム加工場を整備し、 ふるさと納税の返礼品を製作」

社会福祉法人博愛会 施設長 釘宮 謙悟氏

社会福祉法人博愛会 本部長 廣瀬 竜也氏

農山漁村振興交付金を活用し、観光いちご園の横にアイスク  
リームの加工場を整備。この加工場では、アイスクリームや  
アイスにかけるいちごジャムを製造しています。交付金を活  
用し、障害者が働く魅力的な場所を提供することで、さらなる  
集客を目指す。また、地元自治体のふるさと納税の返礼品と  
して採用され、地元特産品の活用を一層促進しています。



##### 「障害者の働きやすい環境の 創出と生産性の向上を実現」

社会福祉法人 白鳩会 総務主任 牧原 知広氏

農山漁村振興交付金を活用し、養豚事業、豚肉加工事業  
における障害者の働きやすい環境の創出と生産性の向上  
を実現。障害者の経済的な自立を目指し、販路拡大による  
工賃向上に向けて取り組んでいます。



\*セミナー内容は予告なく変更する場合がございます。